

宮城県感染症発生動向調査情報

令和2年2月6日発行

2020.1.27～2020.2.2—第5週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							宮 城 県 (含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第2週	第3週	第4週	第5週
水痘	1 0.25		3 0.60		4 1.33			20 0.74	28 0.48	165	○	○	○	○
流行性耳下腺炎								2 0.07	2 0.03	5				
感染性胃腸炎	67 16.75	68 6.80	21 4.20	28 14.00	12 4.00	27 5.40		230 8.52	453 7.81	1,508	◎	◎	◎	◎
手足口病	1 0.25						3 1.50	12 0.44	16 0.28	74				
伝染性紅斑	12 3.00	1 0.10		1 0.50		1 0.20			15 0.26	71				
突発性発しん	1 0.25			1 0.50	2 0.67	2 0.40		13 0.48	19 0.33	78				
ヘルパンギーナ									0 0.00	0				
インフルエンザ	121 17.29	144 9.60	124 15.50	13 4.33	20 4.00	82 10.25	40 10.00	436 9.91	980 10.43	5,853	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		2 0.20				2 0.40	2 1.00	9 0.33	15 0.26	115	○	○	○	レ
流行性角結膜炎		1 0.33						1 0.17	2 0.17	15				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53 13.25	29 2.90	17 3.40	23 11.50	5 1.67	69 13.80	1 0.50	93 3.44	290 5.00	929	○	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)			1 1.00						1 0.08	1				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				4 4.00			3 3.00	2 0.40	9 0.75	34				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	2 0.50	9 0.90	6 1.20	1 0.50	1 0.33	3 0.60		25 0.93	47 0.81	133			○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	0				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1 3		1 1		2 2				◎:流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○:発生または流行について、今後の情報に留意 レ:発生が少なくなっている傾向			
	川崎病													
	不明発しん症							2						

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 11例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))
塩釜管内 男性1名
仙台管内 男性1名, 女性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: レジオネラ症
仙台管内 男性2名

5類感染症: ウイルス性肝炎
仙南管内 男性1名(2019年第52週)B型
カルバペネム耐性腸内細菌感染症
仙台管内 男性1名(*Klebsiella aerogenes*)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症
栗原管内 女性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
仙台管内 女性1名
梅毒
仙台管内 女性1名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より
塩釜管内 第4週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 1件
石巻管内 第3週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 2件
気仙沼管内 第3週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 2件
感染性胃腸炎患者より
塩釜管内 第4, 5週採取分 ノロウイルスGⅡ群 3件
登米管内 第3, 4週採取分 ノロウイルスGⅡ群 8件
第3週採取分 *Staphylococcus aureus* 1件
他の下痢原性大腸菌 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第2週採取分 (1.6～1.12)	第3週採取分 (1.13～1.19)	第4週採取分 (1.20～1.26)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09型	4件	8件	11件
インフルエンザウイルスB型(ヒクトリア系統)	0件	1件	0件
RSウイルス	0件	3件	1件

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

登米管内で注意報レベルを超えました。

[インフルエンザ]

仙南, 大崎, 石巻管内で警報レベルを継続中です。

気仙沼管内で注意報レベルを継続中です。

[伝染性紅斑]

仙南管内で警報レベルを継続中です。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南, 石巻管内で警報レベルを継続中です。

栗原管内で警報レベルを超えました。

4. 今週のコメント

【感染性胃腸炎】

患者報告数は増加傾向にあり、県内の小学校等では集団感染事例が発生しております。患者からはノロウイルスが検出されています。ノロウイルスの感染経路は、汚染した手指や食品など様々です。感染力が強いので、調理・食事前の手洗いなどの基本的な感染性胃腸炎予防対策に努めるとともに、感染者の糞便や吐物等の処理をする際は十分注意しましょう。

【インフルエンザ】

県内の定点医療機関からの患者報告数は、先週の1,337人から980人と減少しました。患者数は減少の傾向にありますが、依然として患者の発生は続いています。今シーズンは、A(H1)pdm09型が多く検出されていますが、仙台医療センターウイルスセンターではB型も報告されています。今後の動向に注意し、引き続き感染予防対策を心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

